## 退院調整情報共有書

★ケアマネジャーが面談やカンファレンスで収集した情報をまとめるシートです 枚中 枚目) 記入者所属事業所 記入者氏名 ふりがな 氏 名 性別 生年月日 入院期間(予定) 月 月 日(予定) 男 女 明・大・昭 年 月 日( 歳) 年 日 ~ (未申請 区分変更中( 年 月 日申請) 新規申請中( 年 月 日申請) 非該当 要介護(1・2・3・4・5) 総合事業対象者 要支援(1 · 2 ) 要介護度 月 日 有効期間: 認定日: 年 年 月 ∃~ 年 月 В 医療機関 主治医名 病院 在宅 主治医 主治医 科)( 科) 連絡先 無・有 (手術名: 手術 主病名 感染症 無・有( アレルキー 無 • 有( 副病名 合併症 既往歴 [薬剤情報書の添付 ( 有 無 )] 抗結核菌薬( 無 有 ) 服薬内容、退院時処方(薬剤名・薬剤の剤形・投与経路等) 薬剤情報 病 の 状 態 例)医療機関からの見立て・意見(今後の見通し、急変の可能性や今後、どんなことが起こりうるか(合併症)、予後予測、今後の受診予定等 今後の 見通し Н (医療機関名: ) 予約:無 有 (時間: 告知 ( 未実施 実施 ⇒ □本人 □その他 ( ) 備考( 告知 病院から患者・家族への説明内容/患者・家族の受け止め方/患者・家族の希望 疾患に ついての 説明内容 〕酸素 □吸引 □気管切開 □ 胃ろう □経管□ カテーテル( 膀胱留置・導尿 ) □インシュリン注射 □ 血糖測定 ストーマ じょく瘡(部位: ) 処置内容( 特別な医療 □ 点滴 □中心静脈栄養・ポート □透析 (実施施設所在地・施設名: □ 疼痛管理 (麻薬の使用 : 無 有 ) その他( 回/週 リハビリサマリーの添付:( 有・無 リハビリテーション(無・有)( PT ・ OT ・ ST ) 頻度: ) 運動制限(無・有) / 運動制限の内容( 麻痺になし、右上肢、左上肢、右下肢、左下肢、その他 拘縮:なし・肩関節・肘関節・股関節・膝関節・その他 <リハビリの内容·進捗状況> 退院後のリハビリ継続について ( 要 · 不要 ) リハビリ等 備考 退院指導の 状況 本人: 十分 🗌 不十分(問題点: (有 無) 家族: 十分し 不十分(問題点:

\* = 診療報酬 入退院支援加算12 「退院困難な患者の要因」に関連

		自立	見守り	一部 介助	全 介助	備考		( 枚中	枚目)
	移動					<ul><li>■ 手引き</li></ul>	接具□ストレッテ	F+-	)
食事	摂取	! 🗆				嚥下状態(良・不良) 咀嚼状況(良・不良) 形態:( 普通 制限 ( 無 ・ 有 ) ⇒ 制限内容( )使用す		刻み ・ ペースト 箸 ・ スプーン	
	調理	! 🗆				]栄養サポートチーム(NST)介入・評価 ( □栄養サマリー: サマリーがある場合、担当管理栄養士(			)
	排尿排尿動物				無し )				影(無・有)
泄	排便排便動作	(支障	 有り・	 支障第	無し )	特記事項)			
口腔ケア		7 🗆				義歯 (無・有)(上・下・全部)			)
起居						起き上がり( ) 座位保持( ) 寝返り(	)立ち上が	ያኝዛ( )	)
入浴 (洗身)						先身( 不可 ・ 行っていない ) 入浴制限( 無 ・ 有 ) ( シャワ・ 、浴時の注意点(血圧指示等)(( / mmHg(以上・以下			)) )) ]
更衣									
睡眠		良眠	時にオ	下眠 - 7	下眠	睡眠剤使用(無 有)薬剤名:用法等(			)
服薬管理						□ 1日配薬 □ 毎回配薬 □ 一包化 <管理の状況>			
* 認知· 精神面					活自立 生活自立			評価時期	
				の原因 特記事					
		精神	疾患 (無 精神状態 過)			す 有( └──介護への抵抗 ◯─ 焦燥·不穏◯─ 攻撃性 ◯─ 意思疎通困難 ◯─ 幻視·幺	〕 昼夜逆車	☑ 大声出す ☑	妄想 🔙暴力)
					その他				)
自由記載									
([	情報提 医療機[	供機関名 関•部署名	i 3)			TEL(内	線)		
	目	カンフ	アレン	·ス·情	報交換	等 実施日         情報提供者(I	職∙名前)		
				年	月	日( ) 職: 名: 職: 名:	崩		
<u>L</u>	□目  <del>↑</del> 	前∙午後		時 年	分 ~ 月	時分職: 名: 職: 名:   日( ) 職: 名:			
[	回目午	前・午後	<u> </u>	時	分 ~	時 分 職: 名: 職: 名:	崩	哉: 名	1
		∸前∙午後		年 時	月 分 ~	日( ) 職: 名: 職: 名:   時 分 職: 名: 職: 名:			

<sup>※</sup> ケアマネジャーが本様式を用いて聞き取りを行う場合、1回目より同一様式を使用し、変更があった事項を書き足すことも可能であるが、 加筆部分がわかるようにすること。例)ペンの色を変える、コピーして使用等